令和５年度　キャリア教育全体計画

江田島市立大柿中学校

社会の要請

経済情勢や産業や経済，雇用の構造的な変化に伴い学校教育と職業生活の連携や学習の場と職場への移行は困難な状況がみられる。社会の状況は従来型の雇用形態である終身雇用や年功序列賃金制の見直しなどが行われている。また，若年者の勤労観や職業観の変化がフリーター志向の広がりやニートや早期離職者の増加を促進している。

このような状況のなか，早期にキャリア教育を実施することで，学習意欲を高め，望ましい勤労観や職業観を形成し，生涯にわたる自己実現を図ることができるような能力や態度を育成する。

学 校 教 育 目 標

「誠」を校訓として，人間性豊かな，たくましい生徒の育成につとめる
～「時を守り」「場を清め」「礼を正す」～

付けたい資質・能力

【課題発見･解決力】【レジリエンス】【協調性】【高い志】

児童生徒の状況・保護者の願い

【生徒】

ほぼ生徒の全員が進学を希望しているが，自他の理解が不十分であり，将来に対する目的意識，働くことへの関心・意欲や責任感等，勤労観・職業観が未成熟な生徒も少なくない。卒業生の約４割が島内の高等学校へ進学している。

【保護者】

家庭学習の定着や基本的な生活習慣の確立に困難を感じている。ほぼ全員の保護者が高等学校への進学を希望している。

キャリア教育推進の目標

一人一人の社会的・職業的自立に向け，必要な基盤となる能力や態度，及び生涯にわたって自己実現を図っていくことができる能力や態度を，全教育活動を通じて育成する。

◎　自分の考えや気持ちを他者にわかりやすく伝え，協働する力を高める。【人間関係形成・社会形成能力】

◎　困難なことでも，前向きに考え自主的に取り組もうとする態度や意欲を育てる。【自己理解・自己管理能力】

◎　計画を立てる力と，計画を改善しながら目標を達成していこうとする意欲を育てる。【課題対応能力】

◎　将来の目標を実現させる方法を考え，実践する力と，目標に向かって努力する態度を育てる。【キャリア・プランニング能力】

◎　ガイダンスの機能を充実させる。（学校や学級での生活における生徒の適応力の育成）

◎　啓発的体験活動により，社会的自立や職業的自立への力を育成する。（学校・家庭・地域連携の強化）

令和５年度重点目標

１　各教科・領域との関連を図ったキャリア教育を推進する。

２　学校生活や家庭生活に活かすことができる啓発的体験活動を創造する。

各学年の指導目標

１学年（自他を理解しよう）	２学年（将来をみつめよう）	３学年（主体的に進路を決定しよう）
中学生として自他の理解をさせるとともに，進路学習や教育相談を通して自分の進路に関心を深め，将来に対して希望と計画をもたせる。 キャリアログを活用し，自分の将来の夢を具体的に考えさせる。	自他理解を深め，上級学校や職業に関する情報を理解・活用し，自分の進路についてより具体的な目標と計画をもち，自分の適性を理解させる。 キャリアログを活用し，将来の自分の夢とそれを実現させる意志をもたせる。	自分の特性をつかみ，自分に適した学校や職業を主体的に選択し，その進路に対して適応し向上しようとする能力や態度を身に付けさせる。 キャリアログを活用し，夢実現へのアプローチを考えさせる。

各教科等	各教科等における指導内容					
	各教科	特別の教科 道徳	特別活動 学級活動	特別活動 学校行事 その他の特別活動	総合的な学習の時間	その他の教育活動 保護者・地域との連携
人間関係形成能力 社会形成能力	◎　各教科のねらいを達成することにより，基礎的･基本的な技能を習得する。	◎　支え合うことや最後までやり抜くことの大切さを通して，強い意思やよりよい人間関係を育てる。	◎　学級活動や生徒会活動，部活動を通して，よりよい人間関係を構築する能力を身に付けさせる。	◎　ボランティア活動などを通して，生き方の違いに気付き，望ましい人間関係を構築させる。	◎　様々な人との関わりにより人それぞれの価値観の違いを知り，よりよい人間関係を構築する能力を身に付けさせる。	◎　あいさつなどマナー等について指導する。 ◎　図書室･学級文庫を積極的に活用させ読書指導の充実を図る。 ◎　日常の清掃活動，給食時間，休憩時間などにおいて主体的に活動する態度を育てる。 ◎　家庭･地域との連携を図り，将来に向けて年長者の意見を取り入れさせる。そのため地域の人材等を積極的に活用する。
自己理解・自己管理能力	◎　授業を通して，自己肯定感を高め進んで学ぼうとする意欲を育てる。	◎　勤労の大切さや職業の重要性を題材にした教材を中心に，自分の役割を全うすることの重要性を考えさせる。	◎　体験活動を重視し，創意工夫を生かした職場体験学習など実施する。	◎　進路に対する様々な情報を提供し，それを活用しようとする態度を身に付けさせる。	◎　職場体験学習の事前・事後学習を通して，働く人々の生き方や考え方を見つめさせる。	
キャリアプランニング能力	◎　自分の適性や能力を知り，情報を取捨選択する能力を育てる。	◎　働くことの意義を理解させ，多様な生き方の中から自分にあった適切な選択ができるようにさせる。	◎　学習を充実させ，自分の将来についてよく考えさせる計画的な指導を行う。	◎　各行事の意義を考えさせ，一人一人が自分の役割を自覚し，主体的に行動する力を身に付けさせる。	◎　様々な人と交流しその姿を見つめることにより，生き方の違いに気付き，自分の生き方を考える機会にする。	
課題対応能力	◎　授業を大切にし，自ら進んで学習に取り組み知識の活用力を育てる。	◎　場面に応じた課題を発見し，望ましい自己の実現に向けて取り組み課題解決していく態度を養う。	◎　学級内での課題を見付け，課題解決のための適切な方法を選択できる能力を育成する。	◎　体育的行事や文化的行事などは，生徒が主体的に活動できるように実施する。	◎　職場体験学習の事前・事後学習を通して，自分の展望や課題を見いだし，積極的に解決していこうとする態度や能力を育てる。	